

関係各位

「2022 年度ルール形成戦略研修」
受講生募集について

2022 年 11 月 30 日

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課
一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度より新たに経済産業省主催「ルール形成戦略研修」を開催することとなりました。開催形態につきましては、現時点对面開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況に応じてオンライン開催とすることも適宜判断してまいります。

つきましては、受講生募集を開始いたしますのでご案内申し上げます。

添付募集要項をご確認いただき、本プログラムの趣旨にご賛同いただける企業・団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領によってご応募をお願いいたします。

なお、応募者多数の場合、受講者は応募書類により審査選考をさせていただく予定ですので、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承ください。

本プログラムは、経済産業省が主催し、一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

【募集期間】 2022 年 11 月 30 日（水） ～ 2023 年 1 月 10 日（火）

【応募方法】 別紙の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、メールに添付してご提出ください。

提出先：stad@jsa.or.jp

（本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください）

【参加者の選考】 応募者多数の場合、応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は 1 月 16 日（月）を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

標準化コンサルティングユニット 蛭間（ひるま）

標準化総括・支援ユニット 北浦

*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：stad@jsa.or.jp

以 上

「2022 年度ルール形成戦略研修」募集要項

2022 年 11 月 30 日

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課

一般財団法人 日本規格協会

1. 本プログラムの趣旨・目的

近年、環境分野やデジタル等に関する技術・サービスの開発競争が激しさを増す中、気候変動・人権・資源循環経済（サーキュラーエコノミー）などの世界的な社会課題解決を起点に、国際標準化をはじめ、規制・標準・ガイドライン等のルールの再編・新設を巡る動きが国際的に活発化しています。

自社の重要課題に照らして重要度の高いルールの形成に、能動的・戦略的に参画・関与することは、持続可能な社会を前提に競争優位の長期的な発揮を図る観点からも有益です。

ルール形成戦略を経営・事業戦略に組み込むためには、企業において経営・事業戦略に携わる方々等がルール形成戦略を理解することが極めて重要です。

国際標準化業務に携わる方に加え、経営企画や事業戦略等を担当する方、営業企画部門・研究開発部門等に所属される方にも是非この機会にルール形成戦略についてご理解を深めて頂き、ご自身の担当業務や組織の活動に生かして頂きたいと思っておりますので是非ご受講ください。

2. 主催者

経済産業省

※本プログラムは、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

3. 応募方法

別紙の応募用紙 (1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書、に必要事項をご記入の上、2023年 1 月 10 日（火）までに下記のメールアドレスに添付ファイルにて送付してください。

なお、提出された応募用紙は、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

【募集期間】

2022 年 11 月 30 日（水） ～ 2023 年 1 月 10 日（火）

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会 ルール形成戦略研修事務局

E-Mail : stad@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

4. ぜひ受講いただきたい方

- ◆ 経営企画・事業戦略立案等に携わっている、もしくは今後携わる可能性がある方

- ◆ 経営企画部、事業企画部等に所属している方
- ◆ 技術開発部や知財部、品質保証部等で標準化に携わっており、市場戦略アプローチを学びたい方
- ◆ 社会課題解決型事業の開発・拡大に取り組む方
- ◆ 標準化活動や渉外活動に熱意を持って取り組んでいる方 等

5. 主な講座内容

ルール形成活動への関与を通じて、企業ビジネスの将来の核となるべき人材の育成を目的とした講座です。事例をもとにグループワークでのケーススタディを通じ、一からルール形成戦略の立案を行います。

【日時】 2023年1月23日 9:30～17:30

【場所】 一般財団法人日本規格協会 11階A～C会議室（東京都港区三田3-13-12）

【内容】

	時間	内容	
1	9:30-10:10	基礎 講義	ルール形成戦略 概論 ○「ルール形成戦略」および「ルール形成型市場創出」の基礎と、日本企業にとっての重要性・必要性を学ぶ ・解説：なぜ今ルール形成戦略が重要なのか。 「ルール形成型市場創出」とは何か ・解説：企業による取り組み事例
2	10:10-10:30	—	ワークの進め方説明
3	10:40-12:00	グループ ワーク + 解説	【ビジネスモデルの検討】創出を狙う新市場のデザイン ○ルール形成を通じて創出を狙う新市場について、バリューチェーンやプレイヤーの全体像を特定するプロセスを学ぶ ・ワーク：想定するバリューチェーンの描画 ・ワーク：当該市場が創出されることで利益を得るプレイヤーの洗い出し
4	13:00-14:20		【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けた課題（イシュー）の特定 ○市場創出の障壁となる要因を整理し、「ルール形成で解決すべき課題」を特定するプロセスを学ぶ ・ワーク：市場創出（市場拡大）の障壁となりうる要因・課題の洗い出し ・ワーク：上記課題を乗り越え、新市場に経済合理性を持たせるための方策の検討
5	14:30-15:50		【ルール形成】ルール形成戦略の策定 ○ルール形成戦略の策定プロセスや、既存の関連ルールを調査する際のノウハウを学ぶ ・解説：ルール形成戦略の策定における要諦 ・ワーク：作成するルールの要件定義 ・解説：既存の関連ルールを調査するための手法とフレームワーク
6	16:00-17:00		【ルール形成】ルール形成に向けた協働スキームの検討 ○ルール形成構想を実現するための協働先の探し方や巻き込み方等のポイントを学ぶ

			<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク：ルール原案を作成する際のチーム構成の検討 ・ワーク：作成したルール原案の提案～合意形成プロセスの検討 ・解説：ルール形成を進めるための体制やCSO組織の役割・活用方法 等
7	17:10-17:30	—	振り返り／まとめ ○本研修と実務との架け橋～Next Step に繋げる～ <ul style="list-style-type: none"> ・受講者発表：本研修を通じて得られた学びや感想の共有 ・社内での Next Step（社内提案等）に向けた方策討議

※受講にあたり、経済産業省が公表している「市場形成力ガイダンス」をご一読いただくことを推奨します。

<https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220322008/20220322008-4.pdf>

【講師】羽生田 慶介

株式会社オウルズコンサルティンググループ代表。多摩大学大学院 ルール形成戦略研究所 副所長・客員教授。経済産業省、キャノン（経営企画、M&A 担当）、A.T. カーニー、デロイト トーマツコンサルティング執行役員/パートナー等の経験からルール形成に精通。昨年度は経済産業省委託事業にて「市場形成力ガイダンス」の開発を実施。

6. 費用

講座の受講料は無料です。

講座への参加に必要な旅費、宿泊費等は参加者の負担になりますのでご注意ください。

また、オンラインとなる場合受講に必要な環境は受講者が各自ご準備ください。

7. 募集定員

20 名前後（1 企業・団体からの複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2 名以上の応募をされた企業・団体には 1 名への入選をお願いする場合があります。）

8. 参加者の選考

応募者が多数の場合は、応募書類による選考を実施する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。主な選考基準は、事業戦略立案や標準化戦略に携わっているか、ルール形成活動を始めるための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントとする他、受講生のダイバーシティ確保の観点も考慮します。選考の結果は 2023 年 1 月 16 日（月）までに全員に連絡します。

9. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します。

10. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）は、事務局において適切に管理の上、本研修

の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップのためにのみ保管・利用します。
なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 ルール形成戦略研修事務局

標準化コンサルティングユニット 蛭間（ひるま）

標準化総括・支援ユニット 北浦

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : stad@jsa.or.jp

以 上